

全国大学生環境活動団体SDGsミーティングを実施しました。

参加団体

- ◆北見工業大学 北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)
- ◆芝浦工業大学 石垣島をもっと元気にするプロジェクト
- ◆芝浦工業大学 SDGs 学生委員会-綾いと-
- ◆国際基督教大学 ICU SUSTENA
- ◆公立鳥取環境大学 学生EMS委員会
- ◆長崎大学 ながさき海援隊



全国大学生環境活動団体SDGsミーティング



日程 2022年8月6日(土)

主催 独立行政法人環境再生保全機構全国ユース環境ネットワーク事務局

会場 東京都新宿区 会議室

共催 全国大学生環境活動コンテスト実行委員会

2022年8月に、国内の環境活動に取り組む大学生の6つの団体が対面、およびオンラインで集まる「全国大学生環境活動団体SDGsミーティング」を開催しました。

北は北海道、南は長崎県から大学生が参加し、交流を深めました。今回のイベントでは持続可能な社会について改めて考える機会を提供し、参加者の団体や参加者自身の今後の環境活動や、日常生活におけるSDGsとの関わり方を再確認しました。



参加大学生の意見 (抜粋)

〈ワークショップⅠ〉～持続可能な社会と何か～

- ◆ 新型コロナウイルス感染症が流行してからは、罹患を恐れ、感染症を自分事と意識し、マスクの着用が習慣した。同じように、環境問題やSDGsも自分事になれば、それが習慣化し、持続可能性へとつながる。
- ◆ SDGsは2030年の目標ではあるが、大切なのはその過程である。SDGsの考え方が習慣化されれば、それが成果となる。取り組むことへのメリットが必要で、個人だけでなく、企業としても環境問題を自分事として捉えることが重要だと思う。
- ◆ 日常生活でのエコバックの活用など、一人ひとりの環境に配慮した行動が当たり前になることが持続可能につながると思う。また、自然を愛する思いを持つことも大切だと思う。
- ◆ 一人ひとりが持続可能な社会について考えることが大切だと思う。自覚することで、持続可能な考えが根付いていく。
- ◆ 今ではリサイクルされるようになったペットボトル。そういったことを、一人ひとりが自覚し、根付かせていくことが、大学生の環境活動団体の役割であると感じた。

〈ワークショップⅡ〉～全国の大学生環境活動団体が連携することでできる活動は?～

- ◆ 「環境」という言葉は親しみももてず、とっつきにくい印象がある。そこで、親しみを持ちやすい活動として、全国の環境活動団体で同じ日時に一斉ごみ拾いをしてはどうか。「環境×楽しさ」をモットーに、学生や企業、地域住民等を巻き込んで、楽しみながらごみ拾いができるといい。
- ◆ 各大学でペットボトルのラベルを集めてアート作品を作るという意見が出た。大学生がどれ程のペットボトルを使用しているか、関心を集めて認識してもらおう機会になる。
- ◆ 各団体の活動をSDGsのゴールに当てはめてはどうかという意見も出た。可視化して一覧で大学生の環境活動団体をまとめられると面白いと思う。
- ◆ 北から南へ実際に「バトン」を渡しながら、リレー形式で清掃活動を実施してはどうか。

エココンの紹介 ～全国大学生環境活動コンテスト(エココン)とは～

大学生の環境活動の活性化を通じた持続可能な社会の実現を目指し、学生ネットワークの形成、座談会(交流会)の実施、年に1度の全国大学生環境活動コンテスト(通称:ecocon)を行っています。ecoconは2003年より毎年開催しており、第18回までにのべ700団体以上、総勢1万人以上が参加するなど、学生の環境活動の中での役割を確立しています。

エココンの連絡先

全国大学生環境活動コンテスト(エココン)実行委員会 tel: 03-5402-5355
mail: support@ecocon.info (株式会社ダイナックス都市環境研究所内)



全国ユース環境ネットワークと全国大学生環境活動コンテストは連携し、大学生の環境活動を応援しています。